

香芝市公告

下記の事業を実施するに当たり、事業者の公募を行うので、公告する。

令和 7 年 7 月 1 7 日

香芝市長 三 橋 和 史

1 事業の名称

香芝市小規模保育事業

2 事業に関する事業の内容

別紙「香芝市小規模保育事業実施事業者募集要領 2 事業の概要」に記載のとおりとする。

3 開設の時期

令和 8 年 4 月 1 日とする。

4 応募資格

別紙「香芝市小規模保育事業実施事業者募集要領 3 応募資格等」に記載のとおりとする。

5 応募書類提出期限

令和 7 年 8 月 8 日（金）午後 5 時 1 5 分に必着とする。

6 担当部署

香芝市子ども家庭部保育幼稚園課

〒639-0251 奈良県香芝市逢坂一丁目 3 7 4 番地 1

電 話 番 号：0 7 4 5－4 4－3 3 3 6

電子メール：hoiku@city.kashiba.lg.jp

香芝市小規模保育事業実施事業者募集要領

1 目的

香芝市（以下「市」という。）における保育所等の待機児童の解消を図り、安心して子育てができる環境を整備するため、特に保育ニーズの高い0歳児から2歳児までの利用定員数を増やすことを目的として小規模保育事業を実施するに当たり、公募型プロポーザル方式により、施設の開設及び運営を行う事業者を募集する。

2 事業の概要

(1) 事業種別

小規模保育事業A型

(2) 募集する場所

五位堂小学校区、真美ヶ丘東小学校区又は真美ヶ丘西小学校区のうち、いずれか1か所とする。ただし、貸借物件等（自己所有の物件や空き家等を含む。）改修による新規開設に限る。

なお、土地及び貸借物件等は、事業者自ら確保すること。

(3) 開設の時期

令和8年4月1日

(4) 定員

19人とする。定員の年齢ごとの構成については、市と協議の上、決定する。

(5) 開所日

月曜日から土曜日までを原則とする。ただし、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日及び年末年始（12月29日から翌年1月3日までの期間）を除く。

(6) 開所時間

次の区分に応じて定める時間を基本とし、市と協議の上、決定する。

ア 月曜日から金曜日まで 午前7時30分から午後7時00分まで

イ 土曜日 午前7時30分から午後2時00分まで

3 応募資格等

(1) 応募資格

応募することができる事業者は、次のいずれの要件にも該当するものとする。

ア 公募時点において、日本国内で保育所、認定こども園、幼稚園又は小規模保育事業A型のいずれかを現に運営しており、かつ、通算３年以上の運営経験を有する法人であること。

イ 事業者が、自ら小規模保育事業の実施事業者となること。

ウ 児童福祉法（昭和２２年法律第１６４号）、子ども・子育て支援法（平成２４年法律第６５号）、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成１８年法律第７７号）、香芝市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例（平成２６年条例第１４号）、関係法令等（都市計画法（昭和４３年法律第１００号）、建築基準法（昭和２５年法律第２０１号）、消防法（昭和２３年法律第１８６号）、食品衛生法（昭和２２年法律第２３３号）等をいう。以下同じ。）を遵守し、小規模保育事業を適正に実施できる能力を有していること。

エ 児童福祉事業に熱意と見識を有し、小規模保育事業を運営するために必要な経営基盤及び社会的信望を有していること。

オ 市が行う教育及び保育行政を十分理解し、積極的に協力できること。

カ 小規模保育事業を利用する保護者はもとより、地域との信頼関係を築ける事業者であること。

キ 香芝市暴力団排除条例（平成２３年条例第１４号）第２条に規定する暴力団若しくは暴力団員等の統制の下にない、又はこれらの者と社会的に非難されるべき関係を有しない法人であること（このことについて、応募者の役員について管轄する警察署へ照会を行う場合がある。）。

ク 会社更生法（平成１４年法律第１５４号）に規定する更生手続開始、民事再生法（平成１１年法律第２２５号）に規定する再生手続開始又は破産法（平成１６年法律第７５号）に規定する破産手続開始の決定を受けていないこと。

ケ 納付すべき税を滞納していない法人であること。

コ 事業者が現に運営している施設について、所轄庁の直近の指導監査等において、重大な文書指摘を受けていないこと。

サ 事業実施に当たって、宗教活動や政治活動を行わないこと（社会通念上一般化している行事等については、この限りでない。）。

シ 本募集要領にて提示する条件を厳守できること。

ス その他法令等に違反する法人でないこと。

(2) 応募に対する制限

次に掲げる者は、有資格者であっても小規模保育事業実施事業者として応募することはできない。また、応募者は、次に掲げる者から直接又は間接に支援を受けることはできない。

ア 市が設置する香芝市保育事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）の委員及びその家族

イ 選定委員会委員若しくはその家族が主宰し、又は役員若しくは顧問をしている営利団体に所属する者

ウ 選定委員会委員が大学に所属する場合において、選定委員会委員の研究室に所属する者

(3) 失格事項

次のいずれかに該当するときは、その提案に係る応募者は、失格とする。

ア 提出書類に重大な不備や虚偽の内容を記載したと認められるとき。

イ 提出方法、提出先及び提出期限の条件に適合しないとき。

ウ 応募者が、選定委員会による選考の前後に、選定委員会委員又は関係者に直接又は間接を問わず、本計画に関する接触を求めたとき。

エ 応募書類提出後に、3(1)の要件を満たさなくなったとき。

オ 後記9(1)のヒアリング審査に出席しなかったとき。

カ その他市が不正と認める行為があったとき。

4 小規模保育事業の実施に当たっての条件

小規模保育事業の実施に当たっては、事業者は、関係法令等のほか、次の事項を遵守すること。

(1) 基本事項

ア 定員は、前記2(4)に記載のとおりとし、0歳児から2歳児までの児童を受け入れること。

イ 開所日及び開所時間は、前記2(5)及び(6)に記載のとおりとすること。

ウ 保育の申込みの受付及び利用調整は、市において行うため、事業者独自で児童の入退所を決定しないこと。

エ 利用者負担額（以下「保育料」という。）については、香芝市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例（令和

元年条例第6号)に基づき、市が決定するため、事業者独自で保育料を決定しないこと。

オ 保育料は、事業者が保護者から徴収するものとし、その方法は、事業者が定め、保護者に周知すること。

カ 事業者は、送迎の集中する時間帯に職員を配置して指導に当たらせる等、登所する児童、送迎する保護者、歩行者等の安全を第一に考え、交通事故、違法駐車（路上駐車）等による問題を未然に防ぐよう十分な対策を講じること。また、その対策について有効な対策案（送迎用駐車場、送迎用バスの運行等）を具体的に提案すること。

キ 事業者は、入所する児童については、施設内での事故等に関する保険（傷害保険等）に加入すること。

ク 事業者は、保護者との意思疎通を図り、質問及び要望等については誠実に対応すること。また、苦情解決体制を整備し、苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員を設置し、市及び保護者に公表すること。

ケ 事業者は、市内の保育所又は認定こども園の中から自ら連携施設を確保すること。

(2) 保育内容等

ア 事業者は、延長保育事業を開設の時期から必ず実施すること。なお、休日保育事業等についても追加で提案することは可能とする。ただし、提案事業の実施に要する財政措置を約束するものではない。

イ 給食については、自園調理又は連携施設、近接した同一若しくは系列法人が運営する小規模保育事業、社会福祉施設若しくは病院から搬入することで提供すること。

ウ 給食の提供に当たっては、児童の体調、食物アレルギーへの対応等、個別事情に十分配慮すること。

エ 事業者は、「社会福祉施設における衛生管理について」（平成9年3月31日社援施第65号）の別紙「大規模食中毒対策等について」（平成9年3月24日衛食第85号）の別添「大量調理施設衛生管理マニュアル」に準じて、調理従事者等に月1回以上の検便を受けさせること。検便検査には、腸管出血性大腸菌の検査を含めること。

オ 事業者は、小規模保育事業の管理及び運営業務を行うに当たり、自己の負担において必要な保険に加入すること。

カ 事業者は、乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防のため、特に寝返

りのできない児童を寝かせる場合には仰向けに寝かせ、また、午睡及び仮眠中は、全ての児童の呼吸確認を行い、健康観察の表（天気、気温、湿度、体調、呼吸確認、睡眠時刻等）を作成し、記録すること。

キ 事業者は、保護者との交流を図り、保護者の意見を小規模保育事業に反映させること。

ク 事業者は、市内の保育施設等と連携及び交流を行い、相互の保育の向上を図ること。

ケ 事業者が保育の実施上必要とする事業については、その他の自主事業として、あらかじめ保護者の同意を得た上で、実施すること。

コ 事業者は、延長保育料及びその他の自主事業に要する費用については、家計に与える影響を考慮した上で額を設定し、その支払を求める理由と併せて、あらかじめ保護者の同意を得た上で、徴収することができる。

なお、当該費用を徴収した場合は、経理内容を明確にし、保護者の求めに応じ、結果を報告すること。

(3) 職員配置

事業者は、香芝市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成26年条例第13号）を遵守すると共に、延長保育事業を実施する上で必要となる職員の配置に留意すること。

5 施設の整備に当たっての条件

事業者は、施設の整備に当たっては、次の事項を遵守すること。

- (1) 建物が建築基準法の新耐震基準を満たしていること。
- (2) 建築基準法、消防法その他関係法令の要件を遵守していること。
- (3) 施設整備に当たっては、市や関係各所の指示に従い、近隣に十分配慮して行うこと。
- (4) 説明会の開催等により、地域住民からの施設整備に係る工事等の理解を得ること。
- (5) 施設整備及びその他設備等の整備に要する経費は、事業者の負担とすること。

なお、助成制度等については、後記6を参照すること。

6 設置及び運営に当たっての助成制度等

(1) 施設創設に関するもの

今回の小規模保育事業が国の保育対策総合支援事業費補助金の対象事業として採択された際は、「保育対策総合支援事業費補助金交付要綱」（平成30年10月17日厚生労働省発子1017第5号）に基づき、予算の範囲内で補助を行う。

ア 補助対象経費

小規模保育事業の設置に必要な改修費及び賃借料（敷金を除く。）

イ 補助金額

補助対象経費に係る実支出額の4分の3とする。ただし、上限は令和7年度当初予算で計上している19,479,000円とする。

ウ 注意事項

- (ア) 1事業所につき1回限りの補助となる。
- (イ) 小規模保育事業を停止した場合、運営した期間に応じて補助金の返還が生じる場合がある。
- (ウ) 国の補助金交付要綱において、上記の上限額が変更になる場合がある。
- (エ) 補助金の交付には、国との協議が必要であるため、採択が保証されるものではない。

(2) 運営に関するもの

子ども・子育て支援法第29条に基づく地域型保育給付費を支給する。

7 応募に伴う日程

時 期	事 項
令和7年7月17日	公告日（募集要領等の公表）
令和7年7月24日午後5時15分	香芝市小規模保育事業実施事業者応募申込書（様式1）及び法人の役員名簿（別紙「提出書類一覧」の番号7）の提出期限 質問の受付期限
令和7年7月31日午前11時00分	参加資格審査及び結果通知 質問の回答期限

令和 7 年 8 月 8 日午後 5 時 1 5 分	応募書類一式提出期限
令和 7 年 8 月 2 5 日まで（予定）	事業者決定
令和 8 年 2 月上旬まで（予定）	工事着手及び竣工
令和 8 年 3 月 3 1 日まで	認可及び確認手続
令和 8 年 4 月 1 日から	開設

8 応募方法等

(1) 質問及び回答

ア 質問の受付

小規模保育事業実施事業者募集に係る質問書により香芝市子ども家庭部保育幼稚園課宛てに F A X 又は電子メールにて送付するとともに、到達の確認のため、送付後に、香芝市子ども家庭部保育幼稚園課まで電話連絡すること。なお、電話や来訪等口頭による質問は受け付けない。

イ 提出期間

令和 7 年 7 月 1 7 日（木）から 7 月 2 4 日（木）午後 5 時 1 5 分まで

ウ 質問の回答

令和 7 年 7 月 3 1 日（木）午前 1 1 時 0 0 分までに市のホームページに掲載する。

エ 提出先

香芝市子ども家庭部保育幼稚園課

F A X 番号：0 7 4 5－7 9－7 5 3 2

電子メール：hoiku@city.kashiba.lg.jp

オ 連絡先

香芝市子ども家庭部保育幼稚園課

電話番号：0 7 4 5－4 4－3 3 3 6

(2) 応募書類の提出

ア 提出場所

香芝市子ども家庭部保育幼稚園課

イ 提出期間

（ア）香芝市小規模保育事業実施事業者応募申込書（様式 1）及び法人の役員名簿（別紙「提出書類一覧」の番号 7）の提出期間

令和 7 年 7 月 1 7 日（木）から 7 月 2 4 日（木）午後 5 時 1 5 分まで

(イ) 前記(ア)以外の応募書類一式の提出期間

令和7年7月17日(木)から8月8日(金)午後5時15分まで

ウ 提出方法等

(ア) 持参又は郵送による提出とする。ただし、持参の場合は、香芝市の
休日を定める条例(平成元年条例第29号)第1条第1項に規定する
市の休日を除き、午前8時30分から午後5時15分までとする。

(イ) 持参の場合は、事前に電話で提出日時を連絡の上、提出期間内に提
出すること。

(ウ) 郵送の場合は、配達されたことが証明できる方法で、提出期間内に
必着で提出するとともに、到達の確認のため、発送後に香芝市子ども
家庭部保育幼稚園課まで電話連絡すること。

(エ) 提出書類一式に不備又は不足がある場合は、受け付けない。

(オ) 応募に関し必要な費用は、応募者の負担とする。提出書類の提出期
間を過ぎてからの差し替え及び再提出は、原則として認めない。

(カ) 虚偽の記載をした場合は、応募を無効とする。

(キ) 提出された書類は、返却しない。

(ク) 事業者として選定されたときは、当該事業者の応募書類については、
香芝市情報公開条例(平成12年条例第28号)による開示の対象と
する。

エ 提出書類

別紙「提出書類一覧」を参照すること。

正本1部、副本10部提出すること(資料の大きさが指定されたもの
を除き、A4サイズでとじ込み、資料番号をインデックスで標示するこ
と。)。

提出書類は、正本については原本の提出を原則とする(ただし、番号
1、8、10及び20の書類は、必ず原本とする。)。

なお、副本については、写しでも可能とする。

9 事業者選考方法

応募書類の内容に基づき、市が設置する選定委員会において、事業候補者
を選考する。

なお、応募書類の提出後、内容の確認を行う場合がある。

(1) 選定委員会は、提出書類一覧の書類審査及びヒアリング審査において、

審査基準表に基づき審査項目ごとに採点する。

- (2) 応募者多数の場合は、選定委員会の判断により書類審査における上位者を選出し、上位者のみヒアリング審査についての日程を通知し、同審査を行う場合がある。
- (3) 審査委員の平均点が120点未満（合計200点満点の60%未満）の場合は、選考の対象外とする。
- (4) 複数の事業候補者が選考の審査基準120点を超えた場合は、点数順に選考事業者登録名簿に登載し、最も上位の事業候補者を香芝市小規模保育事業実施事業者とする。最も上位の事業者が辞退した場合は、2番目以降の上位の事業候補者から順に繰り上げて香芝市小規模保育事業実施事業者とする。なお、選考事業者登録名簿には令和8年3月31日まで登載する。

10 選定結果の通知等

選定結果は、応募書類を提出した全ての応募者に速やかに通知する。選定された事業候補者については、その旨を付して通知するとともに、市公式ホームページに事業者名等を掲載する。

また、選定に関する異議は受け付けない。

なお、事業候補者は、候補者決定後に応募書類の内容に相違があった場合は、市に書面にてその旨を通知しなければならない。この場合において、市は、決定を取り消す場合がある。

11 その他

不測の事態が生じた場合は、別途市と事業候補者の間で協議を行う。

12 問合せ先

香芝市子ども家庭部保育幼稚園課

所在地：〒639-0251 奈良県香芝市逢坂一丁目374番地1

電話番号：0745-44-3336（直通）

FAX番号：0745-79-7532

電子メール：hoiku@city.kashiba.lg.jp

提出書類一覧（１／２）

事業者名							
番号	提出の要否		審査項目	提出	提出書類	様式	備考
	法人	社福 学校	左記 以外				
1	○	○			香芝市小規模保育事業実施事業者応募申込書	1	
2	○	○			事業者概要書	2	
3	○	○			事業者の決算書類一式		令和４年度から令和６年度まで
4	—	○			法人監査報告書等又は「中小企業の会計に関する指針」の適用に関するチェックリスト等		直近年度分 公認会計士又は監査法人による会計監査の結果を必要とする。実施していない場合は、「中小企業の会計に関する指針」の適用に関するチェックリストを必要とする。
5	○	—			所管官庁からの法人の監査状況報告書		直近年度 直近に実施された諸官庁からの法人監査状況報告書を提出すること。
6	○	○			事業者の代表者の履歴書		令和７年４月１日現在
7	○	○			法人の役員名簿		令和７年４月１日現在
8	○	○			法人登記簿謄本又は法人の履歴事項全部証明書・法人印鑑登録証明書		申込み日から１月以内に発行されたもの
9	○	○			定款又は寄付行為等、規則の写し		
10	○	○			誓約書	3	
11	△	△			施設監査結果報告（保育所又は認定こども園を運営している場合）		令和４年度から令和６年度まで ・複数の施設を運営している場合は、香芝市内の施設の報告を添付すること。 ・香芝市内の施設がない場合は、最も近隣の自治体で運営している施設の報告を添付すること。
12	△	△			認可外保育施設立入調査結果又は認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書（認可外保育施設を運営している場合）		・文書指摘を受けていた施設がある場合は、適正な改善報告がなされていることが分かる書類を添付すること。
13	△	△			福祉サービス第三者評価受診結果（福祉サービス第三者評価を受診している場合）		他に運営している保育所、認定こども園、幼稚園又は小規模保育事業Ａ型があり、運営内容を紹介するパンフレット等がある場合は、添付すること。
14	△	△			事業者の事業（自主事業を含む）全体の概要書（しおり、パンフレット等）		
15	○	○			工程表（事業者決定から開設まで。工事期間、職員確保、近隣等への説明（予定）時期等についても必ず記入すること。）		
16	○	○			事業計画書	4	
17	○	○			資金収支計画書	5	
18	△	△			借入金返済計画書	6	今回の小規模保育事業において借入れ予定がある場合は、必須とする。
19	○	○			事業計画で必要になる資金を保有することの証明書（残高証明、証券会社の取引報告書等）		・残高証明等が複数ある場合は、同日付で提出を必要とし、原則、令和７年４月１日現在とする。 ・証券会社の取引報告書については、直近の決算日以降に取得した最新のものとする。
20	○	○			市区町村税について、滞納がないことの証明書		直近年度分の完納証明書等、滞納がないことの証明書 ・法人の本店及び事務所をおいている自治体で発行（それ以外の自治体で地方税が発生している場合は、その自治体でも発行）されたものとする。
21	○	○			連携施設について	7	
22	○	○			連携施設の概要	8	

提出書類一覧（２／２）

事業者名								
番号	提出の可否 法人		審査 項目	提出	提出書類	様式	備考	
	社福 学校	左記 以外						
23	○	○			・周辺地図 ・部屋レイアウト図（平面図） ・部屋別面積表		・屋外遊戯場、遊具等の位置、建物内各部屋の用途及び面積が分かるように記載すること。 ・保育室については、必ず有効面積（内法面積から柱や備付けの家具等を抜いた面積）の記載を必要とする。 ・レイアウトについては、平面図を使用し、小規模保育事業の特性を考慮に入れ、備品等の設置場所等（ベッドの配置や遊び場所等）を図で記入すること。	
24	○	○			保育課程及び年間指導計画（案）			
25	△	△			現在運営している保育所、認定こども園、幼稚園又は小規模保育事業A型の資料（保育課程（連携施設を含む。）、年間保育計画、月間保育計画、園だより等）			月間保育計画については、直近の2月分とし、その他は令和7年度分とする。
26	△	△			障害のある児童をはじめとする「支援を必要とする児童」を受け入れるために実施する施設整備等の計画書			
27	△	△			障害のある児童をはじめとする「支援を必要とする児童」に対して実施する保育方法・内容等を記載したマニュアルや対応方針			
28	△	△			各種マニュアルや対応方針		保育、児童の健康管理、乳幼児突然死症候群（SIDS）、給食調理、アレルギー、保健衛生、緊急時、不審者、苦情対応、個人情報等の取扱い等に関する記載があるもの（現在運営している保育所、認定こども園、幼稚園又は小規模保育事業A型の資料又は今回の小規模保育事業における案があれば添付すること。）	
29	○	○			送迎の集中する時間帯における児童や保護者、その他歩行者の安全を確保するため、交通事故や違法駐車（路上駐車）等による問題を未然に防ぐ対策案			
30	△	△			市が決定する保育料以外で保護者が負担する必要がある諸経費（延長保育料、保育用品購入物、保険、自主事業等）一覧（金額案）			
31	△	△			入所にあたって保護者が用意すべき物品・消耗品等一覧（案）			
32	○	○			配置職員の勤務体制が分かるもの		職員のシフト表（案）等	

【注意事項】

- 提出の可否欄 ○：提出必須の書類
△：提出は要するが、無い場合は提出不要の書類（提出が無い場合は、審査に影響する場合がある。）
—：提出不要
- 正本１部及び副本１０部を提出すること（資料の大きさが指定されたものを除き、A４サイズでとじ込み、資料番号をインデックスで標示すること。）。
- 提出書類について、正本は番号１、８、１０及び２０の書類は、必ず原本とする。
- 提出書類について、副本は写しでも差し支えないものとする。
- 当該提出書類一覧は、提出欄に○を付し、とじ込んだ資料の先頭に添付することとする。
- 必要に応じて追加資料を請求する場合がある。
- 記入欄が不足の場合は、別紙に記入して添付することとする。
- 各様式の記入に当たっては、様式ごとの備考欄を参照すること。

(様式 1)

香芝市小規模保育事業実施事業者応募申込書

年 月 日

香芝市長

所 在 地

商号又は名称

代 表 者 名

香芝市小規模保育事業を実施したいので、香芝市小規模保育事業実施事業者募集要領に基づき、応募書類を添えて申し込みます。

【申込みに関する問合せ先】

部 署 名	
担 当 者 氏 名	
電 話 番 号	
F A X 番 号	
メールアドレス	

(様式2)

事業者概要書

本 社 の 所 在 地		
商 号 又 は 名 称		
代 表 者 名		
設 立 年 月 日		
資 本 金	千円	
従 業 員 数	役 員	人
	正 職 員	人
	パート及びアルバイト	人
経 歴 及 び 沿 革		
応 募 の 動 機		
主 な 業 務 内 容		

(様式3)

誓約書

年 月 日

香芝市長

所 在 地

商号又は名称

代 表 者 名

香芝市小規模保育事業実施事業者募集への申込みに当たり、次の事項を誓約します。

- 1 香芝市小規模保育事業実施事業者募集要領に基づき、提出した香芝市小規模保育事業実施事業者応募申込書及び応募書類について、事実相違ありません。
- 2 香芝市からの必要な助言及び指導に従い、安定的に事業を実施します。
- 3 虚偽その他不正な行為及び不誠実な対応は一切いたしません。
- 4 保護者等から苦情があった場合には、迅速かつ適切に対応します。

(様式4)

事業計画書

1 小規模保育事業に対する考え方について

--

2 施設について

事業所名称（仮称でも可）			
事業所の設置場所（所在地）			
事業類型	A型（定員 人）		
最寄り駅			
建物の確保の状況	建物	☐ 自己所有 ☐ 貸与（無償・有償 円／月） （貸主名 ）（期間 年） （賃借権の登記 ☐ 有 ☐ 無）	
同一建物内の併設施設	☐ 有 ☐ 無	有の場合その名称及び実施事業（全て記入すること。）	
面積	敷地 m ² / 建築 m ² / 延床 m ² （うち事業所専有 m ² ）		
建物構造	☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 ☐ 木造 ☐ その他（ ）		
階数	階建のうち 階		
防火性能	☐ 耐火建築物 ☐ 準耐火建築物 ☐ その他（ ）		
建物築年月	年 月		
駐車場	敷地内 台 / 敷地外 台		
当該設置場所を選定した理由			

施設周辺の状況		
自家用車での送迎の便及び公共交通機関での送迎の便		
施設の日照状況、施設の騒音状況及び周辺施設に対する騒音への影響等		
地元との調整	地域への説明	(実施・今後実施予定) 実施日又は実施予定日が決まっている場合は、日程及び具体的内容を記載すること。
	担当者	氏名： 電話番号： FAX番号： 電子メール： 役職：

3 保育室等の状況

定員構成については、0歳児から2歳児までを均衡ある定員構成にすること。

定員構成	0歳児	人	1歳児	人	2歳児	人
部屋の名称	面積	基準	設備状況			
保育室 (歳児)	m ²	0歳児	児童用手洗設備	☐ 有 ☐ 無		
保育室 (歳児)	m ²	定員 人 × 3.3 m ² = m ²	その他手洗設備	☐ 有 ☐ 無		
保育室 (歳児)	m ²	1歳児	児童用便器	☐ 有 ☐ 無		
調理室	m ²	定員 人 × 1.65 m ² = m ²	沐浴用設備	☐ 有 ☐ 無		
	m ²	2歳児	その他の設備			
	m ²	定員 人 × 1.98 m ² = m ²				
	m ²					
合計	m ²	m ²				
改修工事費	千円					

備考 面積欄は、部屋の内法からロッカー等の固定物を除いた実際に活動できる面積を記入すること。

4 屋外遊び場の状況について

屋外遊び場面積 (事業所内)	m ²
敷地内に屋外遊び場がない場合 近隣の公園等 (代替地)	名称: 児童が歩いて 分/ 事業所からの距離約 m
	☐ 公有地 ☐ 私有地 (☐ 自己所有 ☐ 借地 ☐ 貸借関係なし)
	代替地及び道中における安全の確保対策
	日常使用の安定性

5 保育内容（保育目標、保育方針等）について

(1) 小規模保育事業の方針及び目標について

--

(2) 年齢ごとの目標及びねらいについて

年齢	目標及びねらい	保育内容
0歳児		
1歳児		
2歳児		

(3) 低年齢児に留意した保育及び入所児童の年齢差等に対する考え方について

--

6 給食について

(1) 給食の提供について

給食の提供方法	☐ 自園調理 ☐ 連携施設、近接した同一若しくは系列法人が運営する小規模保育事業、社会福祉施設若しくは病院から搬入
アレルギー対応のマニュアルの有無	☐ 作成済（添付すること。） ☐ 作成中 ☐ 無し
給食に関する方針（入所児童の年齢差及びアレルギー児への対応等）	

(2) 食育について

食育に関する取組の内容及び考え方	
------------------	--

7 健康管理及び衛生管理について

定 期 健 康 診 断	職員対象：年 回 児童対象：年 回
検 便 の 実 施	保育従事者対象：年 回
児 童 の 発 育 検 査	☐ 実施する（ ☐ 身体計測 ☐ 他 ） ☐ 実施しない
施設の衛生管理に関する考え方	
児童の健康管理に関する取組	
（児童の健康管理における基本的な考え）	
（健康管理の具体的な内容）	
（緊急時（児童の怪我、急病等）の対応）	

8 職員の配置計画について

(1) 施設管理者について

氏名	年齢	資格	雇用形態	保育事業等の経験年数（施設長としての経験年数があれば明記すること。）
			常勤・非常勤	

(2) 職員について

保育士 確保済 人 求人中 人 確保済の場合は、右欄に記入すること。	氏名		年齢		雇用形態	常勤・非常勤	
	保育士資格（取得日）		年 月 取得				
	乳幼児の保育経験		年 月（うち現法人 年 月、他施設 年 月）				
	氏名		年齢		雇用形態	常勤・非常勤	
	保育士資格（取得日）		年 月 取得				
	乳幼児の保育経験		年 月（うち現法人 年 月、他施設 年 月）				
	氏名		年齢		雇用形態	常勤・非常勤	
	保育士資格（取得日）		年 月 取得				
	乳幼児の保育経験		年 月（うち現法人 年 月、他施設 年 月）				
	氏名		年齢		雇用形態	常勤・非常勤	
	保育士資格（取得日）		年 月 取得				
	乳幼児の保育経験		年 月（うち現法人 年 月、他施設 年 月）				
	氏名		年齢		雇用形態	常勤・非常勤	
	保育士資格（取得日）		年 月 取得				
	乳幼児の保育経験		年 月（うち現法人 年 月、他施設 年 月）				
	氏名		年齢		雇用形態	常勤・非常勤	
	保育士資格（取得日）		年 月 取得				
	乳幼児の保育経験		年 月（うち現法人 年 月、他施設 年 月）				
	調理員その他職員 確保済 人 求人中 人 確保済の場合は、右欄に記入すること。	職種					
		氏名		年齢		雇用形態	常勤・非常勤
職種							
氏名			年齢		雇用形態	常勤・非常勤	
職種							
氏名			年齢		雇用形態	常勤・非常勤	

9 職員の育成について

職員育成の概要及び方針	
(職員研修に対する考え方)	
(職員研修の具体的な計画)	

10 連携施設の支援体制について

利用児童卒園後の連携施設における受け入れ体制	
開園準備や開園後の連携及び協力体制	
その他 (取り組んでみたいこと等)	

1 1 保護者との連絡方法について

施 設 だ よ り	☐ 発行する(年 回発行予定) ☐ 発行しない
連 絡 帳	☐ 作成する ☐ 作成しない
緊 急 連 絡 網	☐ 作成する ☐ 作成しない
連絡方法及びインターネット環境	☐ 携帯電話 ☐ スマートフォン ☐ パソコン ☐ その他 ()
保護者との連絡及び子育て支援に関する考え方	
苦 情 対 応 窓 口	☐ 設置する 担当者名 () ☐ 設置しない
苦情対応に対する考え方	

1 2 交流、連携等について

(1) 関係機関（行政、児童相談所等）との連携に対する考え方について

--

(2) 事業に関する情報提供について

情 報 提 供	☐ パンフレット ☐ ホームページ ☐ その他 ()
施 設 等 の 見 学	☐ 実施する ☐ 実施しない

1 3 安全対策（計画）、支援や配慮等を要する子どもへの対応方針、第三者評価の実施計画等について

防災及び防犯計画	☐ 有 ☐ 作成予定 ☐ 無
個人情報の取扱い等に対するマニュアル	☐ 有 ☐ 作成予定 ☐ 無
支援や配慮等を要する子どもへの対応方針又はマニュアル	☐ 有 ☐ 作成予定 ☐ 無
第三者評価の実施計画	☐ 有 ☐ 作成予定 ☐ 無
今回の小規模保育事業における安全対策等の各種計画、マニュアル等に関する考え方	

1 4 延長保育事業等について

開 所 時 間 (1 1 時 間 / 保 育 標 準 時 間)	午前 時 分から午後 時 分まで
開 所 時 間 (8 時 間 / 保 育 短 時 間)	午前 時 分から午後 時 分まで
延 長 時 間 (保 育 標 準 時 間 の 場 合)	午前 時 分から午後 時 分まで
延長保育以外で実施しようとする保育サービスの計画及び内容	

1 5 費用について

費 用 名 称	保 護 者 負 担 金	備考（利用の際の条件等）
実費徴収	円/回	
	円/回	
	円/回	
上乗せ徴収	円/回	
	円/回	
	円/回	

備考 欄が足りない場合は、適宜、欄を追加すること。

(様式5)

資金収支計画書

1 開設準備

収入	施設整備補助金	円
	借入金収入	円
	繰入金等収入（寄附等を含む。）	円
	収入計	円
支出	設計監理費	円
	工事費	円
	消耗器具備品費	円
	開設前賃料	円
	その他経費	円
	支出計	円
収入－支出		円

2 開設後の運営収支

収入	保育事業運営費（給付費及び保育料を含む。）	円
	延長保育補助金	円
	延長保育料	円
	その他収入（自主事業等）	円
	職員給食利用料収入	円
	収入計	円
支出	人件費	円
	賃借料（賃借物件にかかる賃借料）	円
	賃借料（上記以外）	円
	嘱託医経費	円
	連携施設経費	円
	事務消耗品費	円
	保育材料費	円
	保健衛生費	円
	光熱水費・通信運搬費	円
	消耗器具備品費	円
	給食材料費	円
	損害保険料	円
	借入金償還金	円
	業務委託費	円
	その他費用	円
	支出計	円
収入－支出		円

3 運転資金の確保

令和7年4月1日現在において保有している資金の額	円
--------------------------	---

備考 原則として、令和7年4月1日現在において保有している運転資金を証明する残高証明等を添付すること。

(様式6)

借入金返済計画書

借入区分	☐ 新規借入 ☐ 既借入(未償還分)		借入先		
借入金額 (未償還額)	千円		予定利率 (既借入利率)	%	
借入期間	年	据置期間	年	償還回数	回
備考					

(単位：千円)

償還回数・年次		償 還 額			返済財源内訳		
回数	年度	元金	利息	合計			合計
1	年度						
2	年度						
3	年度						
4	年度						
5	年度						
6	年度						
7	年度						
8	年度						
9	年度						
10	年度						
11	年度						
12	年度						
13	年度						
14	年度						
15	年度						
16	年度						
17	年度						
18	年度						
19	年度						
20	年度						
合 計							

備考

- 1 複数の借入がある場合は、個別の計画書と全体をまとめたものを両方作成すること。
- 2 返済期間又は返済財源内訳は、必要に応じて追加又は削除すること。
- 3 借入金返済計画書は、他様式の内容と整合を図ること。

(枚目 / 枚中)

(様式7)

連携施設について

年 月 日

香芝市長

所 在 地

商号又は名称

代 表 者 名

小規模保育事業に係る連携施設は、香芝市内の次の施設とします。

【施設名】

(様式 8)

連携施設の概要

所在地								
小規模保育事業を実施する場所との位置関係	小規模保育事業を実施する場所から連携施設まで 約 k m							
	☐ 徒歩 分				☐ 車 分			
利用定員	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
	定員	人	人	人	人	人	人	人
開所時間（平日）	基本開所時間	時 分から 分まで			延長保育	時 分から 分まで		
常勤職員数 ※（ ）内は非常勤職員数	保育士 人（ ） / 保育教諭 人（ ） / 幼稚園教諭 人（ ） 調理員 人（ ） / 看護師 人（ ） / 事務員 人（ ） その他 人（ ）							
連携施設から支援を受けるもの	☐ 集団保育 ☐ 代替保育 ☐ 利用児童卒園後の受け入れ ☐ その他（ ）							

小規模保育事業実施事業者募集に係る質問書

令和7年 月 日

香芝市長

所 在 地
商号又は名称
代 表 者 名

連 絡 担 当 者
所 属
職 及 び 氏 名
電 話 番 号

「香芝市小規模保育事業実施事業者募集」について、次のとおり質問します。

No.	質問内容	資料名及び ページ番号
1		
2		
3		
4		
5		

備考 記入欄が不足するときは、欄を適宜追加すること。